

令和4年3月11日

木更津市長 渡辺 芳 邦 様

木更津市男女共同参画推進委員会  
委員長 佐伯 康 子

## 木更津市男女共同参画計画（第5次）について（答申）

令和3年10月7日付け木地創第689号で諮問のあった木更津市男女共同参画計画（第5次）について、当委員会で慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。

なお、本計画の推進にあたっては、下記に示した基本目標の事項に十分配慮され、計画のめざす姿である「性別等にかかわらず 誰もが自分らしく安心して暮らすことができるまち きさらづ」の実現に向け、行政、市民、事業所等が一体となって着実に推進されるよう求めます。

## 記

## 基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり

男女が互いに協力して支え合い、仕事と生活の調和をとりながら生涯を通じて充実した生活を送ることができる環境づくり、そして多様な価値観やライフスタイルに対応しつつ、誰もが個性と能力を発揮して社会のあらゆる分野において活躍できる環境づくりを進められたい。

## 基本目標Ⅱ 安心・安全に暮らせる社会づくり

性別等にかかわらずひとりの個人として重んじられ、社会全体で多様性を尊重する多文化共生の考え方を推進することなどを通して、誰もが自らの存在に誇りを持って安心・安全にいきいきと暮らせる社会づくりを進められたい。

## 基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

男女が固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）にとらわれずに活躍でき、安心・安全に暮らせる社会の実現をめざして、意識づくりや教育・学習等の基盤づくりを進められたい。

## 基本目標Ⅳ 計画を積極的に進める体制づくり

本計画を円滑に実施するため、全庁的な施策の推進を行いながら男女共同参画社会の実現に向けた体制づくりを進めます。また、PDCAサイクルに基づいて施策の進捗状況の把握と評価を継続的に行うことによって、その結果を次年度以降の施策に反映させるよう努められたい。